

2020年12月11日

ABCグループCSR

朝日放送グループホールディングス株式会社

1月に公開した「阪神淡路大震災取材映像アーカイブ」が本になりました。

「スマホで見る 阪神淡路大震災～災害映像がつむぐ未来への教訓～」

12月19日(土) 神戸・大阪の主要書店にて発売

朝日放送グループホールディングス株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:沖中 進、以下ABC)は、12月19日(土)、グループCSR活動の一環として、書籍「スマホで見る 阪神淡路大震災～災害映像がつむぐ未来への教訓～」を出版します。

ABCは、今後の防災・減災に役立てるために当グループが保有する災害取材映像を多様な方法で公開しています。今年1月には「阪神淡路大震災取材アーカイブ」専用サイトで映像アーカイブを公開し、様々な反響をいただきました。そして今回の書籍は、アーカイブ専用サイトをより身近に利用していただけるよう、サイトのアーカイブから選んだ357の映像を二次元バーコード化して本に掲載、スマホをかざすことで映像を簡単にみることができるようになりました。また、災害映像をより深く理解できるよう朝日放送テレビの報道記者が当時の時代背景や現場の状況を文章で補足し解説したものとなっています。

アーカイブHPと同様、より多くの方々にご覧いただき、関西で起こった未曾有の大災害への理解を深めるとともに、今後の防災・減災のために広く活用していただけることを心より願っています。

(阪神淡路大震災WEBサイトはこちら→ https://www.asahi.co.jp/hanshin_awaji-1995/)



書名 スマホで見る阪神淡路大震災～災害映像がつむぐ未来への教訓～

著者 木戸崇之 朝日放送テレビ

発行 西日本出版社

判型 A5 判並製オールカラー 220p

定価 本体価格 1500円

ISBN978-4-908443-56-5

ページ例

二次元バーコードにスマホをかざすとアーカイブ HP にある動画再生画面にリンクします。

1 17

在米線・私鉄の寸断

阪急神戸線 西宮北口～夙川間 落下した高架橋桁

キーワード インフラ 交通

発刊日 1995.01.17 編集 西宮市 阪急神戸線

この動画についてのお問い合わせ

シェア: [Twitter] [Facebook] [LINE]

リンクをコピー

著者 木戸崇之 朝日放送テレビ

1972年生まれ。1995年 朝日放送に入社。報道記者として様々な災害現場を取材。2014年 人と防災未来センターに研修派遣。同じ時期に関西大学大学院社会安全研究科に在籍して災害情報の伝達について研究した。その成果「災害情報のエリア限定強制表示」を国内の放送局で初めて導入し、2019年「電波の日」に近畿総合通信局長表彰を受ける。人と防災未来センター リサーチフェローでもあり、現在は朝の情報番組「おはよう朝日です」で気象情報デスクなどを務める。

朝日放送グループのCSRについて

2020年度、朝日放送グループでは、近年の大規模自然災害の頻発に鑑み、グループ CSR 方針「行動指針」のひとつ◆明日の暮らしへ・『地球環境と人の営みを大切に、命と暮らしを守る情報を届けます』によりいっそう注力し、自然災害や防災・減災情報に繋がる情報発信と取り組みを行っています。
(詳細:公式 HP <https://corp.asahi.co.jp/ja/csr/index.html>)